

からこそ課題であり、地方こそDXの恩恵を受けられる良い例でしょう。観光パスポートを導入して観光客にもDXの恩恵を、と取り組んでいます。移動手段も同様に、より便利にしていかなければならないと感じています。今後、自動運転などテクノロジーの実装段階を踏まえながら、活用場面を模索したいと思います。将来的には、庁舎に行かずともオンラインでワンストップにサービスが提供されるようにしつつ困ったときに駆け込めるよう、核となる公民館を福祉的拠点・防災的拠点にできないかなど。地域によって求められるサービスも異なると思いますし、公民館レベルである程度の災害対策が完結できれば有事の際も安心じゃないですか。昨年度からスマート公民館の実証を行っています。が、ニーズも踏まえながら公民館のあり方も考えていきたいと思っています。

求められる情報格差対策

岡田：高齢者ほど「デジタル」というものに対して苦手意識を持つ人が多いと思うのですが、そういった方々ほどテクノロジーの恩恵を受けられると思うんですよね。車の衝突防止機能がいい例です。市長が仰る「生き延びられる」にも通じますが、いわゆる「見守り」が必要な方に関しては「テレビ画面」を通

したサービス提供が有効だと思いません。朝テレビをつけると市が提供するポータル画面が立ち上がって、そこから市の情報が受け取れて、ボタン操作をすると自動で安否確認が自動でされるのか。他にも方法は考えられますが、デジタル活用は、万人にとっての快適さにつながります。

渡辺：過去にスマートメーターを使った見守りの実証を行いました。現在は民生委員や自治会をはじめ、「人」による見守りなのですが、担い手の高齢化など課題も多いです。ウェアラブルデバイスをつけて健康状態をモニタリングするとか、人の手を使わずに支援ができる「デジタル民生委員」のような仕組みもこれからの高齢化社会の課題解決に絶対必要なこと。そのためにはデジタルに対する理解が必要で、小学校からタブレットに慣れ親しんでもらうほか、高齢者向けにはスマホ教室などでデジタルに触れる機会を増やしつつ、シルバー世代の中でもデジタルを広めてくれる役割の人を設けたりとか、そういう流れも作っていったらと思っています。誰一人取り残さず、幸福度の高い便利なDX社会の実現に向けて、岡田フェローには引き続きご指導いただければと思います。まさにウサイン・ボルトから走り方を教わる、そんな贅沢なお願いではありませんが(笑)。

※ウェアラブルデバイス：身につけることができる小さな電子機器のこと。例えば、時計型のスマートウォッチや腕に巻くフィットネスバンドなど。身につけて使えるので、手軽に情報をチェックしたり、健康を管理したりするのに便利。

デジタル活用サポート

誰一人取り残さない。デジタルに苦手意識を持つ人、必見。

～デジタル活用サポート関連事業～

スマホに慣れる

スマートフォン活用講座



スマートフォンなどに不慣れな人が安心してデジタル技術を使えるように、使い方を教えます。公民館などで実施しています。

▶問い合わせ 生涯学習課 ☎0287(37)5364

オンラインで集う

DXな塩むすび事業



ウェブ環境を利用し、体を動かす機会や交流の場を提供しています。一緒に介護予防やフレイル予防をしませんか。

▶問い合わせ 高齢福祉課 ☎0287(62)7327

詳しくはこちら



WEBアンケート

12/24 締切

あなたの幸せ、教えてください。

～市民の幸福度(Well-Being)をアンケートで把握し、今後の施策に反映～

市では、誰もがデジタルの利便性を享受できる都市の実現を目指した取り組みを推進しています。

この度、デジタル化による暮らしの変化とそれに伴う市民の心の豊かさを可視化するため、国の「デジタル田園都市国家構想」で推奨され、全国で実施されている幸福度に関するアンケートを実施します。

より良い行政サービスのために皆さんの意見を聞かせてください。

▶回答方法 右のQRコードからGoogleフォームにアクセスし回答

▶回答期限 12月24日(日)

▶問い合わせ 企画政策課 ☎0287(62)7106



来訪者の「旅マエ」「旅ナカ」「旅アト」をサポート！市民の「地元再発見」にも役立つ万能ツールを目指す。

～なすしおばら観光パスポート～

▶問い合わせ (一社)市観光局 ☎0287(46)5326

旅行に行く際、地域やお宿以外は行ってから探す、という経験もあるはず。そんなときに頼れるアプリが「なすしおばら観光パスポート」です。近くの食事処やお土産屋さんも検索できるほか、各店舗が提供するクーポンで旅をオトクに満喫できます。まもなく、週ごとの紅葉色づき情報をお届けする「紅葉速報」も始まります。

ラーメンの名店を紹介する「ラーメン図鑑」は観光客だけでなく、地元の皆さんにも使っていただきたいツールです。旅アトにはECサイト*やふるさと納税で旅の余韻を楽しんでみてはいかがでしょうか。

※ECサイト：インターネット上で商品やサービスを買ったり売ったりするウェブサイトのこと。美肌効果の高い源泉を配合した化粧水みすとや石鹸などがネットで購入できます。続けて使えばお肌もツルツルになるかも？



ダウンロードはこちら



全世代が集う空間を目指して。

～スマート公民館～

▶問い合わせ 生涯学習課 ☎0287(37)5364

地域に身近な公民館を有効活用した地域づくりの一環として、令和4年度に西那須野公民館でスマート公民館実証実験を実施。この実証では、デジタル技術を活用して、オンライン予約システムやシェアスペースの設置などを行いました。今後、対象施設を拡大していく予定です。

オンライン予約システム

公民館の空き状況が簡単にわかるようになり、パソコンやスマートフォンから、いつでも、どこでも予約できるようになります。

▶利用開始 15公民館(来年1月～)

シェアスペース

地元中学生からアイデアを募り、幅広い年代の人が利用できる憩いの場を目指しています。

▶新規オープン 稲村公民館、三島公民館(来年3月～)

観光×デジタル

公共施設×デジタル